

北海道文教大学 後援会 後援会報

No.
13

CONTENTS

後援会活動報告	1
理事長・学長挨拶	2
就職部便り	3
平成26年度予算・事業計画	4

平成26年9月9日(火)

発行責任者 武永 真
発行係 〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1
北海道文教大学事務局学務部学生課内
北海道文教大学後援会 TEL0123-34-0011

さらなる高み・発展・充実を願う
平成二十六年後援会活動・事業について

北海道文教大学後援会会長

武永 真



はじめに

会員の皆さまにおかれましては、日頃より後援会活動・事業に対し、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本会は、北海道文教大学の建学の精神である「清く、正しく、雄々しく進め」に則り、会員相互の協力によって大学を後援し、皆さまの会費により大学の発展・充実に資することを目的に、(一)学生生活向上のための支援 (二)活動団体や行事等、課外活動への助成 (三)大学祭や父母懇談会開催への協力及び年二回の会報発行 (四)学位授与式での記念品贈呈や卒業祝賀会の実施協力など福利厚生に対する援助。また、近年においては、図書館や学生食堂・サークル会館などへの備品配置による環境整備を、教職員や学生代表と協議しながら展開しております。

一方、開学十六年目となる文教大は、「実学」「教養」「国際性」をキーワードに、人に貢献できる人を育む二学部六学科・二研究科二千四百四十九名を擁する「実学重視の大学」として躍進しており、「就職に強い大学」としても今年三月卒業生の就職率は、国公私立大学を含めて全道二位(全国三十三位)という堂々たる実績を挙げています。さらに国家試験の卓越した合格率は入学志願者を毎年増やすなど、地方にある大学でありながら、全国でも高い注目を集めるようになりました。

これらは、入学直後から学生の希望やニーズにあわせたサポートを展開し、各々の個性や資質、目指す目標を理解した上で、小規模大学のメリットを生かしたきめ細やかな指導をするキャリア支援として何よりも子どもたち個々の努力の賜物であり、一丸となって優秀な学生を社会に輩出すべく、かつ、地域から信頼される学園を目指してきた成果の表れであると思えます。

後援会といたしまして、さらなる高みを目指す文教大と足並みを揃え、子どもたちが安心してキャンパスライフを送れるよう、各種事業を展開しております。

上半期の主な事業

(1) 二十六年度文教大後援会定期総会
二十四年度から入学式後に大学主催の学科説明会が行われ、定期総会はこの終了後となったため、出席者は二十三名でした。

一日 時 四月五日(土)十三時三十分～十四時
二会 場 文教大本館二階大講堂
三出席者 会員二十三名、後援会役員十一人、教職員理事五人、委任状千五百三十人

* 会員総数は二千四百五十六人で、総会成立四議 事 (一) 二十五年事業報告案について
(二) 同決算報告案について (三) 二十六年度事業計画案について (四) 同予算案について
(五) 同役員について
(六) 同役員承認

(2) 第二回文教大後援会役員会
鈴木学長には例年第二回役員会にご臨席いただきでしたが、今年度から第三回目への出席を要請。学長からは学校経営に係るお考えをお聞きし、今年度の後援会活動の柱の一つとしました。なお、役員会の前捌きの役割を担うワーキンググループ(第二回)は四月十九日(土)開催済み。

一日 時 六月五日(木)十八時～二十時
二会 場 札幌グランドホテル
三出席者 二十一人(後援会理事十八人中十四人、教職員理事八人中七人)
四議 事 (一) 二十六年度役員選出について
(二) 同事業について (三) 同予算について
五審議事項 (一) 理事をワーキンググループメンバーに追認 (二) 携帯電話充電器三基のレンタル料支払いを了承 (三) フレッシュマンズキャンプについて検討 (四) 百円朝食について検討 (五) 老朽プレハブ撤去及び新倉庫設置は一部補正し秋までに竣工 (六) 新棟建設及び既存施設への冷房機器設置は今後の重要課題。

(3) 文教大後援会キャンパスウォッチング
学内における学生の様子を見聞き、知ること、各施設の利便性や問題点等について認識を共有し、事業計画に反映させるため実施。

一日 時 七月十一日(金)十二時～十五時
二会 場 文教大キャンパス
三出席者 十六人(後援会理事十二人、教職員理事四人)
四審議事項 (一) 図書館内ラーニングコモンズは昨年度末導入され好評 (二) 百円朝食は健康栄養学科がメニューを考案するなどの特長をもって十月試験的に運用し、来春から実施の意向 (三) フレッシュマンズキャンプも新年度から実施の方向で協議 (四) 学生数三千人を目指す新棟建設は、文部科学省から許可が下りれば、図書館西側の空地に建設(完成年度未定)。

五キャンパスウォッチング ①本館②六号館(国家試験対策室、十階から展望)③一号館(就職資料閲覧室・キャリア相談室・就職部長説明)④図書館(ラーニングコモンズ・司書説明)⑤学生食堂(試食)⑥二・三号館(コンピュータ室、実習室)⑦サークル会館(学友会室)⑧野外体育施設⑨新倉庫建設予定地(文教ファーム隣接地)⑩五・七号館(ペンギンルーム・ピアノ練習室)⑪八号館(ロビー)

六意見交換 きれいな環境、充実した設備の中でキャンパスライフを送れる子どもたちは幸せ。受験控える高校生や保護者に紹介したい。
七今後の日程 (一) 大学祭：十月十日(金)～十二日(日) (二) 父母懇談会：十月十二日(日)*保護者と教職員との貴重な面談の場。大学祭で利用できる食券配布。昨年度五百八十二人参加 (三) 中間監査：十月十四日(火)(北広島) (四) 第二回後援会役員会：十一月十四日(金)(札幌)*ワーキンググループ(第二回)：十月三十一日(金)(札幌)

おわりに

これからも大学と子どもたち・会員の皆さまと結び、快適な学生生活と、文教大のさらなる高み・発展・充実に期したいと存じますので、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、ともに役員としてやっていただける方を募集しております。よろしくお願いたします。

理事長・学長挨拶

若者の可能性と未来社会の創造

学校法人鶴岡学園 理事長
北海道文教大学 学長

鈴木 武夫



数多くのドラマを生んで、サッカーのワールドカップブラジル大会も幕を閉じました。我が国の代表チームは予選リーグで敗退しましたが、海外のメディアには好意的に取り上げられました。

それは試合に負けた日本代表チームの選手たちが試合終了後、日本のサポーターへ向けて、一列に並んで深々とお辞儀をして反省と感謝の気持ちを示したことです。サポーターたちはその姿に温かい拍手を送り、サポーターたち自身も選手たちの姿勢に呼応して、会場のゴミを拾い始めた行動に対する賛美でありました。

我が国の若い世代も世界に誇ることのできる品性を養っていることを、心から喜ばしく思うものであります。先日、本学に新しく赴任した先生とお話する機会があつて、学生たちの優れた面として明るさと挨拶の声掛けの多いことをあげていただきました。本学の先生たちの教育に臨む姿勢の正しさと、それを受け止める学生諸君の素直で前向きな精神に対して本当に嬉しく思いました。

しかし、ここに留まってはられません。大学運営において最も大切なことは、第一に修学指導に対する不断の改革改善であります。学生諸君の学習意欲を喚起する質の高い授業講義研究を保証していくことが教学の最重要課題であります。

次に学生の人格形成面の育成支援であります。人間関係形成力といい、コミュニケーション能力の養成というもの的重要性が教育界のみならず経済界など各方面からも指摘されております。挨拶はその第一歩であるといえます。

そして次には、専門分野での確実で高度な知識と技術の修得であります。その分野についての能力と自信と責任をもつて社会に貢献できる存在として成長することが大切です。

その積み重ねが全国的にも注目されるレベルで達成されている本学の就職率の高さにつながっております。これは学生諸君の常日頃の努力と、教職員の皆さんの懸命な支援指導の結果であります。

そのうえで学生諸君が学園愛と誇りをもって、未来社会の創造に雄飛する存在として成長することこそが、私共学園関係者の心からの願いであります。

世界の急速なグローバル化を背景にして、社会も大学教育も大きな岐路に立っていることは先の中央教育審議会にあつても強く指摘するところであります。

学生諸君の可能性を最大限に伸ばすことが、保護者の皆様にとりましても満足度の高い大学作りにつながる道であることを肝に銘じて、関係各位の一層のご理解とご支援をお願いする次第であります。

平成26年度 北海道文教大学後援会役員名簿

役職	WG	氏名	学科等
名誉会長		鈴木 武夫	理事長・学長
副会長		武 永 真	理学療法
会長	WG	藤田 順子	健康栄養
副会長	WG	四谷 明治	作業療法
副会長	WG	北林 啓	理学療法
監査	WG	砂金 和英	こども発達
監査	WG	佐藤 由美	国際言語
理事	WG	星 ひとみ	国際言語
理事		石井 和彦	国際言語
理事		森 千鶴	健康栄養
理事		佐々木 育映	健康栄養
理事		田島 典子	健康栄養
理事		申間 栄子	理学療法
理事	WG	中上 美伸	作業療法
理事	WG	渋谷 博子	作業療法
理事		小笠原 円	看護
理事	WG	大原 奈津子	看護
理事		後藤 秀樹	看護
理事		中村 万里子	こども発達
理事		橋内 勇	副学長・人間科学部長
理事		佐藤 進	外国語学部長
幹事		浅見 晴江	事務局次長・学務部長
幹事		荻根 則文	事務局次長・総務部長
幹事		佐藤 幸一	財務部長
幹事		細井 雅人	学生課長

就職部便り

二〇二四年三月卒業生就職結果と二〇二五年三月卒業生就職活動状況について
北海道文教大学就職部

今年三月、北海道内を卒業した大学生の就職決定率は、二月末時点で前年比〇・九ポイント増の八九・二％となり、三年連続で前年を上回る結果となりました。就職者数は一万二、六三五人うち道外は三、九〇〇人の最終結果となりました。(道労働局調べ)

経済対策としてのアベノミクス効果(二〇二〇年東京オリンピック開催決定・東北復興策の景況感が雇用情勢に影響しています。企業の求人数・募集人数は、前年より増加しましたが、学生の就職活動に対する企業側の目線は、従来通り厳しい状況です。

本学の就職状況は、下段に示しています。人ひとりの学生に対し、迅速且つ、きめ細かな対応と、個人毎の就活レベル向上を実施した事が、高い就職率を達成した要因と分析しています。

二〇一五年三月卒業生の就職活動は、前年同様、十二月一日から開始となりました。経済状況の好転から、企業の採用意欲が高まり前倒しでの採用活動が進み、合同企業説明会では、本州企業や道内主要都市からの出展社数が増え、また、新卒を久し振りに採用する企業もありました。

次に、現四年生各学科の就職活動状況についてお知らせします。

【国際言語学科】内定は、例年より早く確保し、二社以上内定を貰う学生が出てきました。内定先は卸・小売業、機械・製造業、観光、印刷・不動産など幅広い業界・業種となっています。今年の特徴としては、学内企業説明会の開催、応募先企業の職場事前見学会など、企業側の積極的な採用活動取組が、具体的な行動として出てきました。

【健康栄養学科】国家試験対策授業に集中する反面、今年は給食委託企業、食品製造卸売業の学内企業説明会・次選考などに積極的に臨み、昨年以上に、早い就職活動を開始し、小売業・サービス業中心に早期に内定を確保しています。今秋にかけては臨床・給食実習期間と重なりますが、公務員・病院・高齢者施設などの栄養士・管理栄養士の専門職を中心に道内食品関連企業を含め、引き続き情報提供と支援活動の強化を図ります。

【理学療法学科・作業療法学科】合同就職講座は、三月二十五日・二十六日の二日間に亘って実施。また、恒例となった「学内就職説明会」を八月二十九日に開催

し、実質的な就職活動に入りました。

【看護学科】就職講座は三月十九と四月十日の二回に分けて実施。また、学外の合同企業説明会にも参加して情報収集に努めました。今年は道外就職希望者の出足が早く、内定状況については例年より早めに推移しています。

【こども発達学科】民間企業を目指す学生から、内定を確保しています。早めに志望先を選定し、活動を開始したことで、順調な滑り出しとなりました。八月からは、教員採用試験(北海道・千葉・横浜・大阪)への挑戦が始まりました。また、幼稚園教諭・小学校教諭・特別支援学校教諭・保育士の就職活動は、九月以降に本格開始となります。昨年度一学期の実績を踏まえ、より高い目標に向かって支援して参ります。

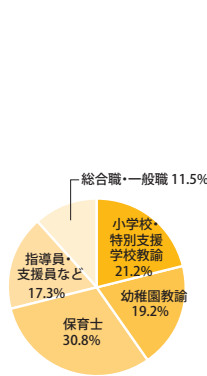
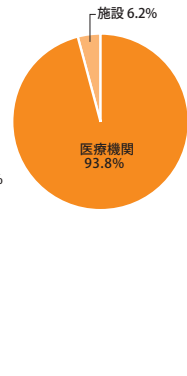
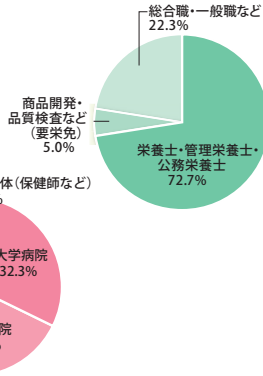
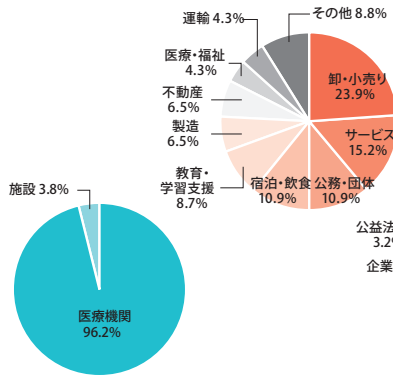
今年、企業側も採用意欲が一段と向上し、売り手市場の状況を呈しています。学生の内定辞退と安定志向、ブランド志向がより強まる状況です。一方、中堅・中小企業の採用活動は、苦戦を強いられつつありますが、今秋以降は、北海道地場企業の採用活動が活発になります。未内定学生にとっても選択肢が増えるものの、卒業までの就活取組姿勢・行動が内定獲得の有無を左右します。机上の作業だけではなく、積極的に合同企業説明会・セミナー・面接会へ参加することにより、企業本質を自分の体で感じる事が重要になります。結果として、採用試験(特に面接)に反映しアピール度向上に繋がります。

具体的な未内定者対策としては、内定獲得セミナーの学内開催を、九月下旬に予定しています。就職活動が遅れて開始した学生に対しても、各段階別に個別指導をすることにより、一人ひとりに沿った対応が可能となります。

現三年生(二〇一六年三月卒)からは、採用時期が大幅に変更となります。採用広報活動開始は十二月一日から三月一日以降に三カ月間、選考活動開始は、四月一日から八月一日以降に四カ月間、後ろ倒しになることにより、個々の課題があります。①選考期間の短縮、②採用選考日のバッティング、③学業と就職活動との重複、などが考えられ、学生が自ら判断できるような企業選択(応募動機)、未内定者への細かな対策が求められます。

就職課としては、個人毎の諸問題、諸課題について個別に向き合っていくと同時に、採用する企業側の求める人物像と、応募する学生の意識・理解度の差を埋めていくことが、志望企業内定獲得の近道になると考え、最後まで支援していく所存です。

2014年3月卒
就職状況(学科別)
(2014年5月1日現在)



平成26年度北海道文教大学後援会予算
 自 平成26年04月01日
 至 平成27年03月31日
 (単位 円)

〈収入の部〉			
科	目	予 算	備 考
繰	越 金	11,031,466	
会	費 収 入	37,950,000	16,500円×2,300人
雑	収 入	3,000	普通預金利息
合	計	48,984,466	
(単位 円)			
〈支出の部〉			
科	目	予 算	備 考
1	事務費	500,000	
(1)	通信費等	500,000	総会・役員会等案内状郵送
2	会議費	1,600,000	
(1)	総会	600,000	総会費用、入学紅白饅頭
(2)	役員会費	1,000,000	役員会・交通費
3	事業費	33,150,000	
(1)	学生文化・体育団体助成費	9,500,000	サークル助成
(2)	「後援会文庫」整備費	4,000,000	書籍等の購入
(3)	父母懇談会助成費	1,000,000	食券等の助成
(4)	卒業記念助成費	3,650,000	卒業記念品・紅白饅頭
(5)	「卒業祝賀会」費	4,500,000	卒業祝賀会の助成
(6)	就職活動助成費	5,000,000	就職講座等の助成
(7)	広報費	800,000	会報年2回発行
(8)	慶弔費	200,000	香典
(9)	学生指導助成費	4,500,000	学生交流等の助成
4	記念事業等積立費	2,000,000	75周年記念事業等の積立
5	予備費	11,734,466	(設備・備品等の助成を含む)
合	計	48,984,466	



後援会から机・椅子等が寄付された図書館ラーニング
 コモンズを視察する役員
 (平成26年7月11日キャンパスウォッチングにて)

平成26年度北海道文教大学後援会事業等実施計画

平成26年 4月 5日(土)	定期総会(入学式終了後)	平成26年10月31日(金) 18時～	第2回ワーキンググループ
平成26年 4月19日(土) 18時～	第1回ワーキンググループ	平成26年11月14日(金) 18時～	第2回役員会
平成26年 6月 5日(木) 18時～	第1回役員会	平成27年 2月14日(土) 18時～	第3回ワーキンググループ
平成26年 7月11日(金)	キャンパスウォッチング	平成27年 3月21日(土)	平成26年度学位記授与式記念品助成
平成26年10月10日(金)～12日(日)	大学祭(3日間)の助成	平成27年 3月21日(土)	平成26年度卒業祝賀会及び同窓会入会式
平成26年10月12日(日)	父母懇談会(恵庭キャンパス)助成	平成27年 3月下旬	監 査
平成26年10月14日(火) 18時～	中間監査	平成27年 3月下旬	第3回役員会



第16回 大学祭「榮凜祭」

平成26年10月10日(金)～12日(日)10時～

父母懇談会

平成26年10月12日(日)10時～
 (後援会から大学祭用「食券」を配布)



就職資料閲覧室で就職部長から説明を受ける役員
 (平成26年7月11日キャンパスウォッチングにて)